

図書館催し物予定（2/15～3/15）

中央図書館	第一図書館	第二図書館	第三図書館	第四図書館	iプラザ図書館
稲城市向陽台4-6-18 TEL：042-378-7111 FAX：042-378-7162	稲城市東長沼2111 TEL：042-377-2123 FAX：042-378-9612	稲城市矢野口1780 TEL：042-377-1866 FAX：042-377-1866	稲城市平尾1-20-5 TEL：042-331-1439 FAX：042-331-1439	稲城市東長沼271 TEL：042-378-2401 FAX：042-378-2401	稲城市若葉台2-5-2 TEL：042-331-1731 FAX：042-331-1716
開館時間／9:00～20:00	開館時間／10:00～17:00				開館 9:00～ 時間 20:00

読み聞かせ行事については図書館のホームページでお知らせします。

展示予定（2/26まで）

・特集コーナー

「徳川家康」

・インナーコリドー

「生物多様性～ともに生きる～」

・児童室

「おいしいもの」とくしゅう

・AV架

DVD展示「ミュージカル大好き！」

2月、3月の休館日

中央図書館

毎月第4月曜日

2月：27

3月：27

第一～第四図書館

毎週月曜日・祝日

2月：6・11・13・20・23・27

3月：6・13・20・21・27

iプラザ図書館

毎月第2・第4月曜日

2月：13・27

3月：13・27

※中央図書館・iプラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を休館日といたします。



こどもえいが会

『こねこのぴっち』

期日 3月26日（日）

時間 午後2時15分～2時50分（午後2時開場）

会場 城山体験学習館・視聴覚室

対象 児童および保護者 定員 30人（先着順）

申込方法

3月1日（水）から中央図書館のカウンターまたは電話で受付。



問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111



いなぎ多読クラブ

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。

たくさんの方のご参加をお待ちしております！

※途中入室・退室可能

日時

3月11日（土）午後2時～午後4時

会場

城山体験学習館・視聴覚室
（中央図書館併設）



☆申込みは不要です。
直接会場にお越しください。



問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111

編集後記



2006年7月、稲城市立中央図書館の開館と同時に、いなぎ図書館だより「ひばり」の第1号を発行いたしました。それから約16年と6か月が過ぎ、とうとう第200号を発行することとなりました。編集担当者の一人として、この日を迎えることができたのも、利用者の皆様の日頃のご愛顧のおかげです。

今年は、1973年に現在の第一図書館が開館してから50年という記念の年です。皆様への感謝の意を込めてさまざまなイベントが企画されています。いなぎ図書館だより「ひばり」では図書館での最新イベント情報を発信してまいりますので、今後ご注目ください。

▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー

「図書館だより」からご利用になれます。

▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと
合わせて
ご覧ください！



稲城市立図書館 HP



Twitter



Facebook



note

いなぎ図書館だより



ひばり

第200号

令和5年2月15日

稲城市立図書館

<http://www.library.inagi.tokyo.jp/>



いなぎ図書館だより「ひばり」創刊200号に寄せて

平成18年7月の稲城市立中央図書館開館を機に創刊された、いなぎ図書館だより「ひばり」も第200号を迎えることとなりました。今後も、引き続き稲城市立図書館の情報発信誌として、利用者の方にとって魅力ある紙面となるよう更なる工夫をまいります。



本年、稲城市の図書館は、市内に最初の図書館が開館してから満50周年を迎えます。昭和48年6月16日に現在の第一図書館が開館して以降、第二、第三、第四、平成18年には中央、そして平成21年10月にはiプラザ図書館が開館、これにより市内の4キロ平方メートルごとに1館ずつ、計6館の図書館網が完成し、市民の皆さんが身近なところで図書館でのサービスを受けられるようになりました。

また昨年は、長年にわたる稲城市立図書館の様々な活動が認められ「令和4年度子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。これにおごることなく、今後も稲城市立図書館が市民の皆さんにとって「居心地のいい場所」、「まちの役に立つ場所」であることを意識しながら、本や人との新しい出会いの場となれるよう、職員一同、努力してまいります。

さて、図書館を一言で形容するなら「知の宝石箱」とでも表現できでしょうか。図書館には人類が積み上げた英知があり、国境や時空を超えた世界がある。また、人生が左右されるような一冊の本との出会いがある。図書館とはそんな場所ではないでしょうか。インターネット等の普及により、実際の本に触れずとも書籍にアクセスすることが可能となった時代だからこそ、改めて、本の内容だけでなく、装丁や帯、表紙をめくった見返しに至るまで、どうすれば読み手に喜んでもらえるかとの作り手の工夫が凝らされている絵本や小説本など、触れて伝わる紙の本の良さを、もっとお伝えしていければと私たちは考えています。

図書館には様々な種類の本があります。小説本はもとより、絵本や紙芝居・布の絵本・拡大写本・点字図書・録音図書等々。本たちは皆さんに見つけてもらいたくて毎日うずうずしています。市民の皆さん、是非、稲城市内のお近くの図書館を訪ねてみてください。そして本棚の探検をしてみてください。ひょっとしたら、本が語りかけてくるかも、そして手に取って開いてみてください。きっとあなたにとって素敵な出会いと発見があるはずです。

稲城市立図書館長

中央
図書館

ライブ配信図書館ツアー

「Facebook Live」（Facebookの動画配信サービス）による図書館ツアーを開催します。中央図書館内をご案内し、展示コーナーやイベントについてもご紹介します。

期日：2月24日（金） 時間：午後8時～9時

稲城市立図書館 Facebook 公式ページ <https://www.facebook.com/inagilib.tokyo.jp>

視聴方法

Facebook にログインし、ニュースフィードの【Watch】をクリックしてください。
「稲城市立図書館」を検索してご視聴ください。
※稲城市立図書館をフォローしていると通知が入り、検索の必要がありません。



問合せ：中央図書館 ☎ 042-378-7111





国立国会図書館デジタルコレクションの使い方

「国立国会図書館デジタルコレクション」とは国会図書館がデジタル化した図書、古典籍、雑誌を検索・閲覧できるサービスです。昨年12月にリニューアルが行われ、より使いやすくなりました。個人向けデジタル化資料送信サービスもスタートし、自身の端末からアクセスできるようになります。パソコンの操作に不慣れな方も大歓迎です。



期日

① 3月17日(金)

時間

午後2時～(約40分)

定員

各3人

② 3月18日(土)

会場

中央図書館

対象

中学生以上

申込方法

2月15日(水)から、中央図書館のカウンターまたは電話、メールで受付。

▶ 問合せ 中央図書館 TEL 042-378-7111 ✉ inagilib@library.inagi.tokyo.jp

レファレンスサービス

学習・研究・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に図書館員が図書館の資料と機能を利用して援助、資料の提供、あるいは回答を与えるなど利用者と資料を結びつける業務のことを言います。

図書館の
お仕事紹介

質問

『大東亜戦史 満州編』という本は図書館にありますか？ 今すぐに読みたい。

回答

本の所在調査は、レファレンスサービスにとってよく聞かれる質問です。ところが稲城市立図書館ではこの本を所蔵していないことが分かりました。質問者に詳しく聞いてみたところ、かなり古い本であるということでした。次に、都立図書館のホームページより都内の図書館の所蔵をまとめて検索できる【都内図書館統合検索】を使って、都内の図書館で『大東亜戦史 満州編』を持っているところがないかを調べました。検索結果から探している本は1953年に富士書苑から出版された『大東亜戦史 第6巻 満州編 上』、『大東亜戦史 第7巻 満州編 下』であること、そして足立区立図書館と国立国会図書館で所蔵していることが分かりました。

質問者は今すぐに内容を見たいというご希望でしたので、国立国会図書館の所蔵を確認すると【国立国会図書館デジタルコレクション】で閲覧できることが分かりました。【国立国会図書館デジタルコレクション】は国会図書館がデジタル化した図書、古典籍、雑誌を検索・閲覧できるサービスです。そこで質問者には図書館のパソコンを使って、お探しの本をご覧いただきました。

【国立国会図書館デジタルコレクション】はご自身のパソコン、タブレット、スマートフォンからご利用いただけます。昨年12月にリニューアルされより使いやすくなりました。上記の図書館利用講座「国立国会図書館デジタルコレクションの使い方」で操作方法などを詳しくご案内いたします。

○東京都立図書館ホームページ

参考資料

【都内図書館統合検索】 <https://crosssearch.library.metro.tokyo.lg.jp/>

○国立国会図書館ホームページ

【国立国会図書館デジタルコレクション】 <https://dl.ndl.go.jp/>

巡回資料展示会



本で楽しむアートの世界

～あなただけの美術館を見つけませんか？～

図書館が所蔵している美しい美術の本を集めて展示します。
展示資料は全て貸し出しできます。
ぜひ、お手に取ってご覧ください。

巡回資料展示会

会場	展示期間
プラザ図書館	2月1日(水)～26日(日)
中央図書館	3月1日(水)～26日(日)

▶ 問合せ 第三図書館 ☎ 042-331-1439

「nakanohito」

第33弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito (中の人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

今回おすすめするのは『名探偵の生まれる夜 大正謎百景』(青柳碧人 / 著、KADOKAWA)です。私は本を選ぶときに装丁やあらすじだけで選んでいます。そんな私ですがふと自分の本棚を見ると青柳碧人さんの本を最近よく読んでいることに気が付きました。『むかしむかしあるところに、死体がありました。』のシリーズや、『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。』のシリーズもとても楽しく読みました。昔ばなしや童話の世界を舞台にしたミステリー作品でこちらもおすすめですので是非ご覧になってください。どうやら私は青柳碧人さんのファンになっていたようです。

さて今回おすすめする『名探偵の生まれる夜 大正謎百景』は大正時代の文豪・文化人が登場するミステリー8編からなる物語です。登場する人物の名前を出すとネタバレになってしまう話もありますので、可能な範囲で紹介すると芥川龍之介や与謝野晶子などが登場します。物語に登場する人物や事件は史実に則ったものも多く、作中にはまさに“大正浪漫”の香りが漂います。その中でも私が特に面白かったのは「渋谷駅の共犯者」です。

「渋谷駅の共犯者」は、そのタイトルから登場人物が想像できるかもしれません。東京帝国大学の上野英三郎教授と忠犬ハチ公のお話です。事件の発端は上野教授が大切な研究データをスリに盗まれてしまったことでした。警察による懸命な捜査が行われましたがスリは捕まらず研究データも戻ってきません。そこでスリのことはスリに聞けと、巣鴨刑務所に収監されている仕立屋銀次というスリに協力を依頼します。仕立屋銀次は協力の条件に「上野教授に合わせろ」と要求してきます…。上野教授は研究データを取り戻すことができるでしょうか。ハチ公の忠犬ぶりにあらためて驚かされるラストに注目です。

